



## 日本ユネスコエコパークネットワーク ネイチャーポジティブ宣言

私たち、日本ユネスコエコパークネットワーク（JBRN）は、2030年までに生物多様性の損失を止め、反転させ、回復軌道に乗せる「ネイチャーポジティブ」を目指す世界の動きに参画し、昆明・モンリオール生物多様性世界枠組の実現におけるユネスコエコパーク（生物圏保存地域）の役割を認識した上で、国内ユネスコエコパーク等との連携を通じて以下の取組を進め、ネイチャーポジティブの実現と、人と自然が共生する世界を目指すことを宣言します。

1. ユネスコエコパークにおける自然環境・生物多様性の保護・保全の取組を推進し、人と自然の共生を体現するモデル地域として、生態系の健全性の強化・回復を進めます。
2. ユネスコエコパークの自然の恵みを活かした地域づくりや、野生鳥獣との軋轢緩和など、持続可能な手法で社会課題の解決に取り組みます。
3. 自然の恵みがもたらす生産物の購買やエコツーリズムの推進など、ユネスコエコパークを核とし、自然資源の活用と自然環境・生物多様性の保護・保全の取組が一体となったネイチャーポジティブ経済を推進します。
4. ユネスコエコパークにおける自然や多様な生態系を拠り所とした伝統的な生活文化を活かし、人と自然のつながりを大切にする価値観や行動を育む取組を推進します。
5. 人と自然の共生を科学的根拠に基づき実現するために、学術研究やモニタリング、教育、研修や能力開発を推進すると同時に、国内外の登録地域間の連携を促進し、一つの地域では対処できない課題へ対応するためのモデルを示します。

2024年2月16日